

オンラインクイズゲーマーによる早押しクイズネクスト1決定戦

早押し杯 Alt. 2015



2015年11月23日

大会開始：12時00分 大会終了予定：16時30分

早押しクイズのルール・正誤判定について

- 早押しクイズ1問につき、解答権があるのは1人だけです。誰かが誤答した後、他の人が解答することのできる「ダブルチャンス」などのルールは、今回の大会中ではありません。
- クイズの問題を最後まで読み切ったあと、正誤判定の担当が5カウント（5秒）するまでに誰もボタンを押さなかった場合は次の問題に移ります（これを「スルー」と呼びます）。
- 早押しボタンを押し、手元のランプがついた方に解答権があります。解答の前に、必ず手元のランプがついていることを確認して、フライングすることがないようにお願いします。
- 解答権を得た方は、5カウント（5秒）以内にお答えください。5カウントは、正誤判定を担当するスタッフが、手を挙げて指でカウントします。5カウント以内にお答えが出ない場合は誤答扱いになります。
- 解答は大きな声ではっきりとおこなってください。解答が聞き取りづらかった場合は、正誤判定担当が「聞こえませんでした」とコールします。この時は、先ほど解答した答えをそのままもう一度答えてください。違う答えに変えてはいけません。
- 答えが正解ではないものの、微妙な答え方で誤答にもしづらい場合は、正誤判定が「もう一度お願いします」とコールします。このときはよく考えて、別の答えを言ってみてください。
- 日本人、中国人、韓国人などの極東アジアの人名を答える場合はフルネームでお答えください。ただし、スポーツ選手や芸能人など、名前の一部や芸名の方が一般的になっていたり、通称が固有名詞化したりしている人物の場合は、フルネームの解答を求めません。
※ 例：イチロー（鈴木一朗でも正解）、白鵬（白鵬 翔でも正解）、千秋 など
- それ以外の地域の人名はファミリーネームだけで結構です。ただし、ファミリーネームが正解でも、ファーストネームなどが間違っていた場合は誤答となりますのでご注意ください。
- 早押しクイズの問題で「aなのはaと何?」「答え：b」といった問題が出題されたときは、「b」「aとb（問題で用意された順番と同じ）」「bとa（問題で用意された順番と逆）」のいずれも正解とします。「a」とだけ解答した場合は正誤判定スタッフによるカウントが続行します（「もう一度」等コールしません）。
カウントが終わるまでに他の答えを挙げてください。「aとbと何?」など、3つ以上の単語が並ぶ場合も同様です。

NAME

1	2	3	4	5	6	7
---	---	---	---	---	---	---

Ex:

賢押杯 Alt.2015 大会ルール

- 参加者の皆さんには各会場ごとに定められた教室予選に参加していただきます。
教室の数は会場の定員によって異なります。
- 教室予選は抽選で割り当てられた教室ごとに分かれてのクイズとなります。
お持ちの荷物は、割り当てられた教室へ各自お持ちください。
- 各教室の2ラウンド(R)を勝ち抜ければ、本戦準決勝進出となります。
各教室から勝ち抜けるのは2名です。
- 1教室のみで実施している会場では予選は1ラウンドのみ実施します。
予選を勝ち抜けるのは4名です。
- 教室予選の終了後は一つの部屋に集合して敗者復活戦・準決勝以降を行います。
今回の大会は同じ問題を使用し、全国各地で同時に開催しております。
- 当日17:00までの間、ネット等で出題された問題、ご自分・他人のクイズの結果について言及するのは禁止します。

教室予選 (12:30~14:30)

教室予選1R 賢押杯ローリングクイズ (各教室早押し80分：教室全員 → 5or4人)

- ・各教室へ入室する際に数字を書いたくじをお配りします。教室内の椅子に番号を書いた紙が貼り付けてありますので、くじの番号と同じ番号の席にお座りください。
- ・その後、参加人数によって1組6~9人程度になるように番号順に組分けをします。
その組が1セット目の対戦相手となります。ちょうどで割り切れない場合は前の方の組の人数を多くします。
例) その教室の参加者数が22人だった場合
1組目…1~8番(8人) 2組目…9~15番(7人) 3組目…16~22番(7人)
- ・各組ごとに早押しクイズを出題します。1問正解で勝ち抜け、誤答は2問休みとなります。
- ・勝ち抜けると、早押し席に残っている人数だけ「勝ち抜き人数」を獲得できます。
- ・各組で最後まで勝ち抜けられなかった2人が「負け」となり、勝ち抜き人数が増えません(勝ち抜き人数が減ることはありません)。
例) ・8人参加の組で1人目に勝ち抜け → 「7人抜き」
・7人参加の組で最後に勝ち抜け → 「2人抜き」(残った2人は「負け」となる)
- ・セットが終了(=すべての組の早押しが終了)したら、その時点での勝ち抜き人数が少ない順に並び直します。
- ・並び直しを行う際は、進行担当、誘導などスタッフの指示に従ってください。
勝ち抜き人数が同じ場合は、エントリー番号が早い方が前に並びます。
勝ち抜き人数が近い方同士で組を作り直したら再度早押しクイズを行い、勝ち抜けると前セットまでに獲得した勝ち抜き人数に、このセットで獲得した勝ち抜き人数を加算します。
- ・賢押杯 Alt. 2015 の賢押杯ローリングクイズではすべての組に対して同程度の難易度の問題を出題します。
- ・以上を繰り返し、開始から **80分** を経過したセットまで実施します。**勝ち抜き人数の上位5人** が教室2R進出です。
教室2R進出のボーダーライン上で勝ち抜き人数が同数の場合は、対象者で1問先取・1問誤答失格の早押しクイズを行い、教室2R進出者を決定します。

※1教室のみで実施している会場では**上位4名を準決勝進出とし、教室予選2Rは実施しません。**

教室予選2R 5〇3×クイズ (各教室早押し35問限定：5人 → 2人)

- ・各教室で教室予選1Rを勝ち抜けた5人が参加します。なお、前ラウンドまでの得点などのアドバンテージはありません。
- ・早押しクイズを出題し、**5問正解**で勝ち抜けとなります。
ただし、誤答はラウンド通算3回で失格です。失格者が3人出た場合は、残った2人を勝ち抜けとします。
- ・問題数は35問限定で、35問出題して2名の勝ち抜けが出ていない場合は、
[1]正解数、[2]誤答数、[3]1問先取・1問誤答失格の早押しクイズで準決勝進出者を決定します。
- ・本戦1回戦へ進むのは**各教室2人**です。以降、各教室の1抜けの方を「〇〇教室首席」、2抜けの方を「〇〇教室次席」と呼称します。

敗者復活戦(14:50~15:20)

敗者復活戦 1st Step ○×クイズ (準決勝進出者以外の全員→若干名)

- ・教室予選の首席・次席(本戦進出者)以外の参加者全員を対象として敗者復活戦を行います。
- ・○×クイズが7問出題されます。企画書内の解答記入欄に、出題された内容が正しいと思えば○、誤りであると思えば×を記入します。
- ・問題は一度しか読み上げません。また、問題と問題の間隔は5カウント以内とします。
- ・7問の解答が終了したら、1問目から答え合わせを行います。
- ・7問の合計正解数が最も多い参加者が2nd Step進出となります。
途中の問題を誤答しても、最終的な正解数で比較しますので、勝抜けの可能性は残ります。
- ・最多正解者が1名だけの場合は2nd Stepを行わず、その参加者を準決勝進出とします。
- ・最多正解者が13名以上の場合は、2nd Stepに進出する参加者を選抜するクイズを改めて出題します。

敗者復活戦 2nd Step 3○2×クイズ (1st Step勝抜け者→1人)

- ・1st Stepを勝ち抜けた参加者が参加します。
- ・早押しクイズを出題し、先に3問正解した1名のみが敗者復活、準決勝進出です。
ただし、誤答がラウンド通算2回となると失格となります。
- ・他の参加者が誤答で失格し、解答権のある参加者が1名となった場合は、その参加者が準決勝進出となります。
- ・問題は決着が着くまで出題を続けるものとします。

本戦(15:30~16:20)

本戦 準決勝 通過クイズ (早押し40問限定:5人 → 2人)

- ・早押しクイズを出題し、1問正解で+1ポイントを獲得します。2ポイントで「通過席」に進みます。
- ・通過席についている状態でも全体に対して早押しクイズを出題し、通過席で正解すると決勝進出となります。
- ・誰かが通過席についている状態で、他の参加者が正解すると「阻止」となり、通過席の参加者は0ポイントで元の席に戻ります。
また、この正解は通過席に進むための正解数(+1ポイント)に含まれます。
- ・通常席(通過席ではない席)での誤答は-1ポイントの上、通常席で通算3回の誤答で失格となります。
失格者が3人出た場合は、残った2人を勝ち抜けとします。
- ・通過席での誤答は「通過失敗」となり、0ポイントで元の席に戻ります。ただし、失格に関係する3回の誤答には数えませんが、
- ・問題がスルーとなった場合には、引き続き通過席についている状態でクイズが出題されます。
- ・問題数は40問限定で、40問出題して2名の勝ち抜けが出ていない場合は、
[1]通過席についている回数、[2]終了時のポイント数、[3]1問先取・1問誤答失格の早押しクイズで決勝進出者を決定します。
- ・なお、40問を経過しても通過席についている参加者がいる場合は、
「いずれかの参加者の正解」または「スルー」が出るまでクイズを続行します。
ただし、これにより41問目以降に別の参加者が2ポイントとなり通過席に進んでも、これ以降クイズは出題しません。
- ・出題終了時に参加者が通過席に残っていた場合、その参加者の持ちポイントは0ポイントとして判定します。

本戦 決勝 9ポイント先取早押しクイズ (早押し40問限定:2人 → 優勝)

- ・準決勝の勝者計2人による、1対1の早押しクイズです。
- ・正解は+1ポイント、誤答は-1ポイントで、先に9ポイントに到達した方が
「賢押杯Alt.2015」各会場の優勝者になります。
- ・問題数は40問限定で、使い切った場合は、「その時点でリードしている参加者のポイント」+1ポイントを優勝ポイントとしてクイズを続行します。
これ以降の誤答はポイントを減点せず、問題を最後まで読み切って解答権が相手に移動します。
- ・大会の進行に大幅な遅れが生じていた場合、16時40分をもって決勝のクイズを打ち切ることがあります。
決勝のクイズの時間を削ることのないよう、クイズ以外の時間を省いて進行を早める予定ですが、止むを得ずクイズを打ち切る可能性もありますのでご容赦ください。

※ 会場によっては準決勝・決勝の様様をYouTube等で期間限定公開することがあります。